

Special Articles

【基礎】

Review

皮膚自然リンパ球と アトピー性皮膚炎

小林哲郎

KOBAYASHI, Tetsuro

理化学研究所生命医科学研究センター自然免疫システム研究チーム副チームリーダー

Summary

組織からの活性化シグナルによって、IL-5やIL-13を産生する自然リンパ球（ILC）はアレルギーのみならず免疫システム全体を理解するうえで欠かすことのできない細胞であることがわかってきた。現在、ILCを治療ターゲットとしようとする熱意が大きな原動力となり、アレルギー疾患におけるILC研究が進んでいる。特にアトピー性皮膚炎はアレルギー疾患ではあるものの、抗原特異的IgEだけではその病態を説明することはできず、ILCによる抗原非特異的な2型免疫の関与を考えることが病態理解の鍵となる。

Key words

- ・自然リンパ球 (ILC)
- ・2型自然リンパ球 (ILC2)
- ・2型免疫
- ・アトピー性皮膚炎 (AD)